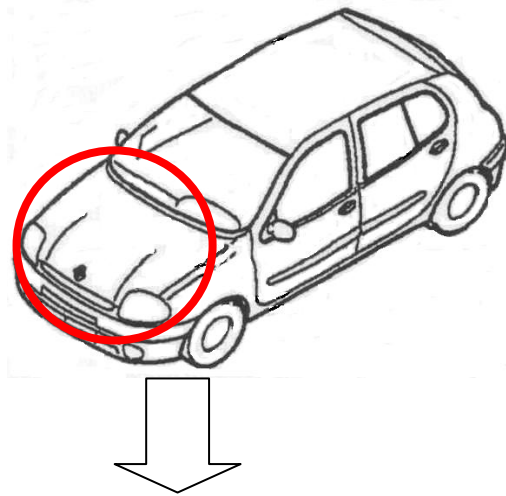
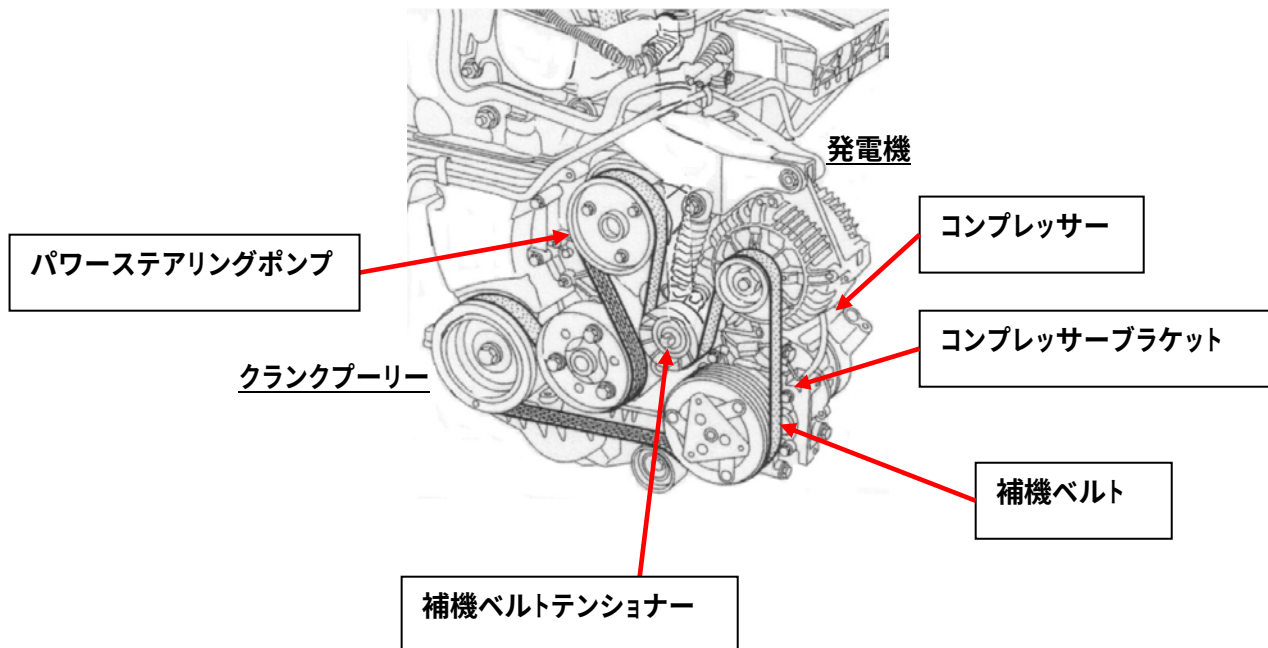


改善箇所説明図 ①



基準不適合発生箇所

コンプレッサー取り付けブラケットの加工精度が不適切なため、コンプレッサー、発電機、クランクプーリーにかかる補機ベルトの中心がずれて同一線上にならないものがある。そのため、そのまま使用を続けると補機ベルトがプーリーから外れて噛み込む事があり、最悪の場合、原動機が損傷するおそれがある。



改善の内容

全車両、コンプレッサーブラケットを良品に交換し、コンプレッサー、補機ベルトテンショナー、補機ベルトを新品に交換する。またパワーステアリングポンプを点検し必要がある場合新品に交換する。

注: ☐ は改善部品を示す

識別: 指定ステッカーを原動機室内に貼る。